

視覚障がいの方及び、字の読みにくい方は、
どなたかに読んでもらって下さい。

議会での質問は文書にし、議会事務局の方が
代読して下さっています。



<http://www.senhajime.jp/>

鎌倉市議会議員

せん

はじめ

千

一

■ 鎌倉市扇ガ谷在住 ■ 鎌倉市議会議員 5選 ■ 神奈川大学経済学科卒業

全身に強いアテトーゼ(不随意運動・凝縮)を持った出生時からの重度の脳性麻痺により、手足、言語に障害を持つ。聞き取りにくい言葉を話すが、聞き手が慎重に聞くまたは、慣れてくればある程度わかる話し方である。「横浜市脳性麻痺者協会」副会長をつとめた。障害者の「グループホーム」の運営に携わってきた。鎌倉の介護・福祉・バリアフリー充実、前進のために只今、奮闘中!!



「やっとできた鎌倉駅から鎌倉市福祉センターまでの点字ブロック」

鎌倉駅から福祉センターまでの点字ブロックは去年(2020年)に大方はできていました。しかし御成小学校の角の歩道から中央図書館へ行く道に横断歩道があり、その部分の点字ブロックが途切れています。

視覚障がいの方は点字ブロックを頼りに歩くので、ちょっとした切れ目が危険にさらされるわけです。

鎌倉市身体障がい者福祉協会の会長にご協力していただき、やっと警察と鎌倉市が共同して、横断歩道の上に点字ブロックをつけることができました。

関係者の方に私は感謝しております。

これでやっと鎌倉駅から福祉センターまでの点字ブロックが完全につながったわけです。

「日常生活用具の給付」

障がい福祉でいう日常生活用具には、特殊寝台、T字状または棒状の杖、視覚障がい者用の体温計などがあります。ちなみに電動車イスは補装具に分類されています。

日常生活用具の給付制度は障がい者総合支援法の地域生活支援事業に位置付けられ、市町村ごとに実施している事業です。

12月定例会において日常生活用具については現在の要綱では耐用年数前に新たな給付はおこなえないが、体の状況に応じた適切な給付ができるよう、相談者に寄り添った対応に努めていくと市長が答弁いたしました。

しかし私は、年数が要綱で決められてしまっていては、障がいの変化によって対応ができないから、障がいの変化によって対応できるようにして欲しいと要望しました。

これに対し市長は、要綱につきまして耐用年数前であっても一人一人の障がいの状況と必要性に応じて、令和3年度4月1日から給付をおこなうことが実施できるよう、見直しを進めているところであり、これにより利用者に寄り添った対応が可能になるという答弁が返っていました。

令和3年度4月1日からは、日常生活用具がからだに合わなくなってきた方は、市役所の障がい福祉課に行けば替えていただけます。

着実に一つ一つの事をやっていきます!

〈連絡先〉 〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷 4-27-7 TEL.0467-61-2031 FAX.0467-61-2032 E-mail:senhaji@jcom.zaq.ne.jp

印刷所：株式会社グローバルプリント 横浜市中区山下町 255-1

初当選からこれまでにやってきたこと

1 災害時要援護者登録制度

[2002年に提言 2003年制度化]

2 公費負担で介護者付き学童保育利用制度[2006年]

3 姉妹都市(足利市・萩市・上田市)と災害時の要介護者

に対する介護人の確保について協定締結

[2007年]

4 歩行者信号5秒延長(鎌倉郵便局前・市役所前)県警 交渉[2009年]

5 エレベータの設置改善等

JR鎌倉駅[2007年] 鎌倉中央図書館[2008年]

玉縄中学校[2012年] JR大船駅東口[2013年]

JR北鎌倉駅大船行側ホーム[2014年]

※JR北鎌倉駅については同時期に鎌倉行ホームはスロープ、

駅構内に多目的トイレも設置される



エレベーター (北鎌倉駅)



北鎌倉駅ホーム スロープ

6 大船駅西口バス停への車イス利用可能なブリッジ設置

7 今小路道路完全舗装

[2011年]



今小路通りの舗装

8 御成小学校旧講堂、旧鎌倉図書館(1936年建造) の存続決定[2016年]

何でも相談して
いただければ
うれしいです

住所・氏名・電話番号を
言ったうえで連絡して下さい。



9 江ノ電腰越駅のリフト[2015年]、七里ヶ浜駅のリフト [2016年]設置をもって、既にスロープ設置駅(由比 ガ浜駅・長谷駅・極楽寺駅等)に加え、江ノ電全駅の バリアフリー化達成

10 銀座アスターの入っている江ノ電ビルの階段の 中心をスロープ化

[2018年3月]



銀座アスター スロープ

11 鎌倉駅西口から鎌倉市福祉 センターまでの点字ブロック 設置[2019年2月]

[2021年 改良]



点字ブロック

12 側溝の改善 横須賀線ガード下 [2018年2月] 鎌倉山荘前 [2017年3月]



側溝(ガード下)

13 本覚寺の多目的トイレ[2018年]

14 鎌倉市立の学校施設のバリアフリー (例) たまなわ子どもの家[2020年2月]



たまなわ子どもの家 多目的トイレ

私も応援します!!

中田 光彦 氏
社会福祉士、介護福祉士

小木 和孝 氏
医学博士、財団法人労働科学研究所・元ILO労働条件環境局長

山口 道孝 氏
東ティモール医療友の会副理事長

堀野 定雄 氏
神奈川大学工学研究所人間工学客員研究員

飯野 まさたけ
神奈川県議会議員

海老名 健太郎 氏
松下政経塾第22期生

小木 節子 氏
鎌倉バリアフリー研究会会員

水澤 伸夫 氏
知足庵師範

早稲田 ゆき
衆議院議員